

上田未来学ゼミ #2【まとめ】

日 時 令和2年11月19日(木) 19:00~20:45
 配信会場 まちなかキャンパスうえだ (Zoomによるオンライン配信)
 参加人数 10名 (このほかスタッフ2名参加)

【オンラインワークショップ…約100分】

テーマ：写真から読み解く“タイ” 講師：小林 美紀 氏

- ・学生時代のスペインへの留学や、JICAでの活動など、海外で生活されている講師の経験談を踏まえ、地域ごとの課題等を考えるオンラインワークショップを開催した。
- ・タイという国を知ってもらうための紹介
 例) 豊富な食糧国、敬虔な仏教国、世界一の格差国、多様な性 など
- ・スコータイ県庁 (内務省コミュニティ開発局) での活動内容について
 産業 (染色、機織り、金銀細工など) の推進と観光開発が主な活動
 ①観光冊子の作成…取材・翻訳・デザイン・撮影も担当、日本語版と英語版も
 ②商品開発…商品を外国人観光客に売り出すため、パッケージング・デザイン担当
 ③体験プログラムの開発…伝統的な工芸体験など、観光客が学び、お土産にもなる



参加者との質疑応答 (オンラインにより参加者から出された質問への応答)

「タイへ行こうと思ったきっかけや、その経緯などは？」

- ・大学時代に留学した経験からスペイン語圏を希望していたが、JICAへ提出した履歴書などからタイでの活動が決まり、数カ月間ほど駒ヶ根の研修所でタイ語を学んだ。

「JICAの活動を通して、どんな世の中を実現したいと考えているか？」

- ・貧富の差が大きいタイでも、全ての人が平等に教育を受けることができる環境を整えたいと思っている。
- ・海外じゃなくても、これまでの経験を日本、長野県でも活かすことができる。

総括 (講師による全体まとめ)

- ・JICAなど、海外での活動を知ってもらうことで、自分たちが住んでいる地域 (長野県、上田市) を俯瞰して見られるようになってもらいたい。
- ・新しく創り出すことも必要だが、「今、あるものに目を向ける」ことが大切で、当たり前前の積み重ねに感謝できるよう心掛け、上田の観光振興、生活していく上での課題解決策など考えてほしい。